

ぼらんていあニュース

臨時冬号

編集発行：文京ボランティア支援センター
TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966



文京の冬

ボランティア情報

高齢者分野

介護老人保健施設でのボランティア募集

【場所】介護老人保健施設ひかわした（文京区千石2-1-6）

【日時】日・祝日以外の9:30～12:00、14:00～16:00（目安）
週1回・1時間でも大丈夫です

【内容】入浴後のドライヤーかけ、クラブ活動（書道、手工芸など）のサポート、話し相手など

【問合せ】介護老人保健施設ひかわした TEL 03-5319-0780（担当：岩崎）

【施設より】スタッフとボランティアの皆さまとの交流が活発なひかわした。初めてでも安心して活動いただけるようサポートします。



子ども家庭

お子さまの入院・通院に付き添うご家族のための 滞在施設でのボランティア募集

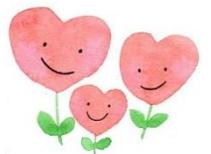
【場所】ドナルド・マクドナルド・ハウス 東大
（文京区本郷7-3-1 東京大学構内）

【日時】月1回、週1回…ご希望に応じて調整！18:00～9:00の活動です

【内容】ハウスのパトロール、ご利用者対応が主な活動です

【問合せ】ドナルド・マクドナルド・ハウス 東大 TEL 03-3812-9877

【団体より】病気のお子さんのご家族が治療に専念できるよう、皆さまのあたたかい気持ちと笑顔をお待ちしています！



発行：社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア支援センター

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階

TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

ホームページ <http://www.bunsyakyo.or.jp>

開所日 月～金曜日（祝日年末年始除く） 窓口開所時間 8:30～17:15 *ぼらんていあニュースは、封入ボランティアの皆さまのご協力のもと、お届けしています。いつもご協力ありがとうございます。

ぼらんていあインタビュー特別編

点訳と触ってわかる図の講習会

受講者の方に聞きました！

文京ボランティア支援センターでは、専門技術や知識を身につけてボランティア活動をしたい方、ボランティア活動について学びたい方へ向けた講座や研修を開催しています。令和元年9月に開講した『点訳と触ってわかる図の講習会』は、視覚障害のある方への理解を深め、50音の点字を勉強し、墨字を点訳するボランティア活動に必要な技術を学ぶ講習会です。その点訳講習会の受講者の皆さまからお声をいただきました。

Q.講習会に参加されようと思ったきっかけは何ですか？



「目の不自由な方の世界観を理解できるようになりたいと思って」「駅などで見かける点字について知りたいと思いました」
 「子育ても落ち着き、何か出来る範囲で人の役に立ちたいと思い、参加しました」
 「福祉祭で点字に興味を持ったため」
 「息子が視覚障害なので点字はとても身近にあるものだったので、きちんと勉強しようと思い参加しました」
 「若い頃から興味があり、退職して時間が取れるようになり、参加しようと思いました」
 「定年退職後に何かボランティア活動をしたいと思っていたところ、区報で本講習会の募集を知って興味をもちました」

Q.受講されてみての感想をお聞かせください。

「点字を覚えるのは大変ですが、頑張りがいがあります」
 「歩行誘導ブロックと、音の信号機等の実習も楽しく学べました」
 「駅やエレベーター等で、点字表示を読めるようになりました」
 「五十音や点訳のルールを覚えることは想像以上に難しいですが、自分の知らなかったことがまだまだあると思えて、嬉しいです」
 「町で点字を積極的に読むようになりました」
 「とても難しく、視覚障害の息子が凄いなとあらためて感じました！視覚障害を理解してくださる方がたくさんいらっしゃることを知り、とても嬉しいです」
 「触知図はいろいろなアイデアで工夫されており、楽しく学ぶことができました」



Q.受講後はどんなことに活かされたいですか？

「勇気を出してお声を掛けられるようになりたい」
 「日常生活で、違う目線でいろいろなことを見ていきたい」
 「ボランティア活動に活かしたい」
 「視覚障害の息子の生活がよりよいものになるように、自分なりにサポートしていけたらと思います」
 「六点字の点訳のお手伝いができれば良いと思っています」
 「触知図の作成方法を身につけて、何か役に立てることに活かしたいと思います。点訳も頑張っって身につけたいと思います」

